

令和3年度 第3回浜松市国民健康保険運営協議会議事録

1. 日 時 令和4年1月6日(木) 19時00分～20時10分
2. 場 所 浜松市役所 北館1階 101・102会議室
3. 議 題 (1) 令和4年度国民健康保険料について  
(2) 令和3年度の取組みについて  
    ア 保険料収納率向上対策  
    イ 医療費適正化対策  
(3) 第2期データヘルス計画の中間評価(案)について  
(4) 答申案について

出席者 野澤 英子 前嶋 恭代 黒柳 寿一 村上 祐介  
品川 彰彦 高貝 亮 山村 江美子 山中 千恵子  
欠席者 磯部 智明  
傍聴者 5人  
報 道 1人

《開会》

《会長挨拶》

《会議及び会議録の公開》

高貝会長：議事が円滑に進みますよう、ご協力をお願いいたします。

はじめに、会議及び会議録の公開につきまして、委員の皆様方にお諮りします。本日の議題は、「令和4年度の国民健康保険料及び答申書に盛り込む内容の協議」が主な内容となっています。原則どおり公開することにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

《異議なし》

高貝会長：それでは、本日の会議及び会議録については、公開することとします。なお、本日の議事録署名人は、被保険者の代表である前嶋恭代委員と公益の代表である山村江美子委員をお願いします。

では、傍聴希望者がいましたら、入室してもらってください。

《傍聴希望者入室》

《議題》

高貝会長：議事に入る前に、第2回運営協議会開催以後の経過について説明させていただきます。

まず、第2回終了後に私の考えを事務局がまとめ、市長への答申素案を作成し、他の資料と一緒に送付させていただきました。

答申素案に対し、各委員からは、事前に事務局あてご意見をいただいております。その中では方針転換や大きな変更を求めるとのご意見はございませんでした。

本日は、まず「（1）令和4年度国民健康保険料について」で、直近の実績等を反映した収支見込に基づき、保険料率を改定するとしてよいか協議したいと存じます。次に「（2）令和3年度の取組みについて」及び「（3）第2期データヘルス計画の中間評価（案）について」で、昨年度の答申以後の市としての取組みを検証いたします。

最後に「（4）答申案について」で、そこまでに頂戴したご意見を、答申案に反映させていければと考えております。

なお、本日の進め方につきましては、議題に沿って事務局から説明を受け、質疑、意見交換、答申に向けた協議を行ってまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

では、議題（1）「令和4年度国民健康保険料について」、事務局から説明をお願いします。

《清水グループ長、水谷グループ長から説明》

高貝会長：事務局の説明が終わりました。ただいまの説明について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

《意見なし》

高貝会長：前回と今回の見込額の比較資料について一点確認ですが、これは保険料据置き案ではなく、改定案を用いているということでよいでしょうか。

清水G長：そのとおりです。

高貝会長：直近までの実績を見込んだ推計でも、前回推計からの増減はさほど大きくなく、前回協議会時の状況とあまり変わらないと見受けられます。繰越額の推移についても説明がありましたが、減額改定をしても単純計算で5年くらいは収支上問題ないということでしょうか。

高員会長：次に、答申内容を協議するための参考として、議題（2）「令和3年度の取組みについて」及び議題（3）「第2期データヘルス計画の中間評価（案）について」、事務局から説明をお願いします。

《堀内グループ長、竹村グループ長から説明》

高員会長：ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等ございましたらお願いします。

黒柳委員：4ページの11月末時点の現年分収納率を見ると、前年に比べプラスで推移しています。最終的にはどのくらいになりそうか、予測がつけば教えてください。

堀内G長：収納率につきましては、前月までの上昇率を維持していきたいと考えております。昨年度は、現年分収納率、口座振替率につきまして、目標を達成できていない状況ですので、まずは目標値を達成していきたいと考えております。

黒柳委員：頑張ってください。

高員会長：第2期データヘルス計画について、糖尿病や糖尿病性腎症の数値が、浜松市は他の政令市と比べて悪いですが、何か要因として考えられることはありますか。

竹村G長：浜松市国保だけでなく、県全域で見ても血糖値の数値が非常に悪い状況ですが、誰もが納得できる明確な要因はないというのが現状です。ただ、浜松市においては、外食や出来合いのお惣菜を買う方が多いという調査結果もあり、そうした要因もあるかと考えております。また、医療が充足していることも大きいと思います。

高員会長：ありがとうございます。そのほかご意見はございませんか。

《意見なし》

高員会長：それでは、議題（4）「答申案について」、協議に入ります。  
まず、事務局より答申案の説明をお願いします。

《中村補佐から説明》

高員会長：ありがとうございました。

ただいまの事務局から説明について、まず答申案の「保険料率、賦課限度額、基

金の活用」の3点について、なにかご質問、ご意見がありましたらお願いします。

黒柳委員：約35億円の繰越金が見込まれ、保険料を減額改定しても3年から5年くらいは保険料を維持できそうだという話でしたが、状況に応じて基金も活用していただき少なくとも3年、できれば5年は料率を維持していただきたいと思います。

高員会長：ありがとうございます。そのほかご意見ございますか。

《意見なし》

高員会長：今回、保険料率については、被保険者の負担軽減の観点から、という表現を入れさせていただきました。保険料は、被保険者の家計に及ぼす影響が非常に大きいため、下げられるときは下げるという考えのもと、昨年の協議会でも議論をしておりましたが、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響を計りかねて下げられる状況にありませんでした。今回は、負担軽減できるときはしていくということで、その点を明確に書かせていただきました。

改めて振り返りまして、保険料率については今回の案による引下げ、賦課限度額については国民健康保険法施行令どおり、基金の活用については原案どおりということによろしいでしょうか。

《異議なし》

高員会長：ありがとうございました。

それでは、保険料率は改定、賦課限度額及び法定軽減については施行令に合わせる、基金の活用についても、案のとおり答申したいと思います。

引き続き、答申案「2その他国民健康保険事業の運営に関する事項」について協議します。

概ねこれまでの審議どおりに反映されていると思われませんが、本日の事務局の説明や、委員の皆様からのご意見を踏まえ、なにかご質問、ご意見がありましたらお願いします。

《意見なし》

高員会長：保険料収納率向上対策については、納付困難な方の状況に配慮した上で、目標達成に向けて努力していただく。また医療費適正化対策についても、これまで委員にいただいたご意見が反映されているかと存じます。よろしければ、この内容で答申したいと思います。

市長への答申につきましては、1月13日（木）を予定しております。本運営協議会を代表して、私と山村代行で行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

高貝会長：ありがとうございます。ではそのように対応させていただきます。  
議題は以上ですので、事務局へ進行をお返しします。

《中村補佐から今後のスケジュールの説明とその他連絡事項》

中村補佐：事務局の説明は以上です。ご質問等がありましたらお願いします。

《質問なし》

竹村課長：本日の協議会で答申の内容が固まりましたが、今後、答申までの間に会長と事務局で調整をさせていただく中で、細かい字句修正等があった場合は、会長に一任するということをご了解いただけますか。

《異議なし》

《部長挨拶》

中村補佐：以上で、本日の予定はすべて終了しました。  
令和3年度の運営協議会は本日で最終回となります。また、3月末をもって今期の任期は満了となります。3年間、誠にありがとうございました。  
これにて、令和3年度第3回浜松市国民健康保険運営協議会を閉会します。

《閉会》

議事録署名人

被保険者代表

---

公益代表

---